

量子力学IIレポート課題 [第4回] 提出期限：2022.7.6 (2022.6.29 出題)

学修番号・名前

---

結果だけでなく途中の式と説明も書くこと。

---

任意の方向を向いたスピン 1/2 状態は複素数  $c_\uparrow, c_\downarrow$  を用いて 2 成分スピノルで

$$|\sigma\rangle = \begin{pmatrix} c_\uparrow \\ c_\downarrow \end{pmatrix}, \quad c_\uparrow, c_\downarrow \in \mathbb{C}$$

と表される。ただし状態の規格化より  $|c_\uparrow|^2 + |c_\downarrow|^2 = 1$  の関係がある。2 成分スピノルに作用するスピン演算子  $\hat{s}$  はパウリ行列

$$\sigma_1 = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}, \quad \sigma_2 = \begin{pmatrix} 0 & -i \\ i & 0 \end{pmatrix}, \quad \sigma_3 = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$$

を用いて  $\hat{s} = \sigma/2$  ( $x, y, z$  が 1, 2, 3 に対応) と行列表示できる。次の問に答えよ。

1. それぞれのスピンの方向の期待値  $\langle \sigma | \hat{s}_x | \sigma \rangle$ 、 $\langle \sigma | \hat{s}_y | \sigma \rangle$ 、 $\langle \sigma | \hat{s}_z | \sigma \rangle$  を計算せよ。
  2.  $\langle \sigma | \hat{s}_x | \sigma \rangle^2 + \langle \sigma | \hat{s}_y | \sigma \rangle^2 + \langle \sigma | \hat{s}_z | \sigma \rangle^2$  を計算し、結果の物理的解釈を述べよ。
- 

講義についての質問や、ご意見ご要望があれば末尾に書いてください。